

No. 6 2000, Apr.

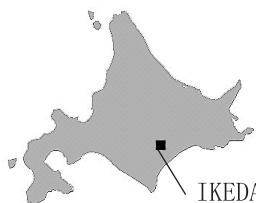
平成 12 年天地金乃神大祭号

十勝教会

金光教十勝教会

〒 083-0001

池田町旭町 1 丁目 9 番地 21



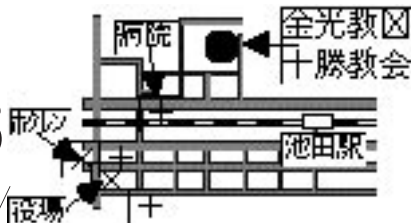
IKEDA Tow.

☎ 01557-2-2322

FAX 01557-2-4213

<http://city.hokkai.or.jp/>

だより 6



天地金乃神大祭を

お迎えして

やわらかな日ざしの中、野山には草木が芽吹き、春の香りがただよう季節がめぐつてきました。金光教本部では四月二日、四日、七日、十日の四回にわたり、天地金乃神大祭が、教主金光様ご祭主のもとに執り行われました。

1 天地金乃神大祭は、天地金乃神様の広大なおはたらきにお礼を申し上げるとともに、「神と人とあいよかけよで立ち行くあり方を世界に現す」とのご神願の成就を、勢をそろえて祈願させていただく祭典です。

天地金乃神様は、あらゆるものを生かし育み、限らない恵みをお授けくださる神様であり、世界中のすべての人間を神のいとし子として、ゆ

るぎのない慈愛を注がれる親神様です。

人間は、そのような神様からいのちを授けられ、神様の恵みによって生かされて生きています。人間のいのちと生活は、自分たちの意思だけで支えられているのではありません。目には見えませんが、人間を助けて生かそうとする大いなる意志と確かなはたらきが常にそこにあるのです。

さらに、天地金乃神様は、人類全体を救い助けたいという悲願を持つておられ、私たち人間に対して、自分の助かりばかりでなく、人の助かりを願い、人助けのご用に立つてくれるようにと頼んでおられます。私たちは、そうした神様の願いをひたすら受け、わが心の神にめざめ、あいよかけよの生き方を現すことによって、われひと共に助かる世界を生み出していくのです。

祭典をお迎えするに当たり、私たちはあらためて、天地書附を体し、わが

る神の子であるとの自覚を深め、われひと共に助かる働きを、家庭、社会、世界に現し、ご神願成就のお役に立たせていただきたいとの願いをいっそう確かにしてまいりたいと存じます。

とりわけ、本年は教団独立百年のお年柄であります。先人の方々が、それぞれの時代社会の中で、本教の独自性を明らかにし、世界に現そうとの願いをもって取り組んでこられた教団の歴史が積み重ねられての百年であります。本年六月にお迎えする教団独立百年記念祭を中心とする取り組みによって、教会において信心がいっそう生き生きと興隆することに究め、間近に迫る二十一世紀に向けて、共に信心を進め、お役に立たせていただきたいと存じます。

信徒会長の就任にあたって

信徒会長 和崎光治

十勝にしては珍しく昨年末から再三の大雪と、例年になく厳しい寒さに見舞われていましたが、ようやく雪も解け、露の臺も顔をのぞかせる今日この頃となつて参りました。



この度、村崎前会長、大畠会長代行の後を受けて会長に推薦されましたが、正直言つて戸惑いと、至らぬ私ごときがつまり、その不安があります。が、皆様のご協力を得ながら御用奉仕のお役に立たせていただきたいと思います。

教会は「みんなの教会」です。教会の願いのもとに、神願成就に向かってお役に立たせてください、一人でも多くの方々のお世話に信心を持って尽くさせてくださいと、いっそう神に祈りを込め、これからの恒例行事に信奉者みんなが協力しあい、助け合い、支え合いながら神様のお心をいただき、教会活動の運営に関わつてゆくことをお願いします。これからは、未来に向かって幸せで実のある人生を築き、いっそう信心の稽古をさせていただきたいと思いま

信 徒 総 会



恒例の信徒総が今年も二月十一日に教会広前で行われました(写真上)。今年は信徒会役員の改選期になっており、信徒会規約に則り新しい会長、副会長が選任されました。

新会長には、和崎光治氏、副会長には三浦弘氏が新任され、昨年まで副会長・会

長代行を務められていた大畠昭一氏が、副会長に引き続き選任されました。また、長年にわたって信徒会の副会長を務められた中村昭蔵氏はこの総会をもって副会長の御用を退かれることになりました。

総会ではその他に行事報告、決算報告、予算案等の審議が行われ、それぞれ承認されました。その後会場を香味屋さんに移し懇親会が行われました(写真左)。



春 季 霊 祭

春の霊祭が去る三月二〇日に執り行われました。春の霊祭は季節の節目に、教会に奉祭されている歴代協会長、教会活動に力を尽くされた信奉者の霊をはじめ、教信徒家の諸霊が霊神様にお礼を申し、その立ち行きと信心継承の願いを込めて仕えらるお祭りです。



上・霊前で祭詞を奏上される教会長
下・参拝者の方々も霊前に玉串を奉奠されました

勸 学 祭

四月一日、勸学祭が仕えられました。

勸学祭は、青少年がそれぞれ進学、進級、就職と大切な節目を迎える中で、学問を勧め、健やかに育ていただくよう、みんなで天地金乃神様をお願いするお祭りです。

祭典では教会長先生が口語文の祭詞を奏上され、祭典後、参拝した子供たちみんなにプレゼントがあたりました。



右・祭典後参拝者全員で記念撮影

—寄稿—

私の入信と十勝教会 最終回

金光教銀座教会在籍 藤原君雄



岩内大火の復興を
当て込んで大量の材
木を買い付けました
が、それが手形の不渡
りで大損害を出し、玉
置実先生のお取次、また札幌に移ってから札幌
幌東教会の清水先生のお取次を頂いて、再び商
売をさせていただけたのに、またもどうするこ
ともできなくなっていました。

昭和三四年五月、札幌に家族を残して一人大
阪に発ちました。「大阪に着いたなら、玉水教
会という大きな教会があるから、そこにお参り
させてもらい、そこに参られる信者さんたちの
靴磨きでもさせていただきながら信心の勉強を
させてもらおう」と決心していました。しかし、
実際玉水教会にお参りしてみると、信者さんた
ちはみな草履か下駄ばかりで、私の目論見はも
ろ

くも外れてしまいました。が、とにかく、玉水
の二代先生（湯川茂大先生）のお取次を頂いて、
三日間の夜通しの御祈念はする事ができまし
た。その時、湯川先生も毎日夜中から明け方ま
で御祈念されていて、その姿に触れ「私たちが
助かる道は、この道しかない」と確信させてい
ただいたのです。

その後、銀座教会の湯川誠一先生への紹介状
を頂き、銀座教会へお引き寄せ頂きました。銀
座では、湯川先生をはじめ中野冷凍機会長の中
野氏や多くの方々に助けていただき、自転車で
の魚の行商を手始めに、屋台、ジンギスカン店
と商売も拡大し、家族を呼び寄せ、生活も立ち
ゆくおかげを頂くことができ、とうとう月島に
仕出しとお弁当の店を持つことができました。

神様に助けていただき、また清水先生、湯川
先生、中野氏など多くの方々に助けていただい
て今日の私があります。しかし、その元をたど
れば、私の助かりのはじまりは十勝教にあった
のです。

教団独立 100 年記念祭団体参拝旅程変更について

団体参拝の旅程が一部変更になりましたのでご案内申し上げます。

参加人数が多数のため、出発が2班に分かれることになりました。出発後、倉敷のホテルで合流となります。その他の日程については変更はありません。5月1日正確な旅程を配布いたします。

★ 帯広駅より出発される皆様。出発時間と倉敷までの旅程が変更になります

★ 池田駅、釧路駅、新千歳空港から出発される皆様。旅程に変更はありません。

帯広駅から出発予定の皆様の変更後の旅程									
6:55	9:17	10:15	12:15	15:00					
帯広……	南千歳	……	新千歳空港 →	高松空港＝昼食＝倉敷ホテル					
とかち2号			ANA236 便						
池田駅、釧路駅、新千歳空港から出発予定の皆様の旅 程									
7:39	8:50	9:07	11:07	11:11	11:50	14:00	15:30		
釧路……	池田……	帯広……	南千歳	……	新千歳空港 →	岡山空港＝	倉敷ホテル		
	スーパ－	おおぞら2号			ANA380 便				
倉敷ホテル合流後の日程 (6/10)									
倉敷ホテル	＝	夕食＝	金光前夜行事	＝	倉敷ホテル	倉敷ターミナルホテル	＝	バス	
17:00		レストラン	18:30	20:30	21:00	(倉敷駅前)		→	空路

旅 費	
池田駅発着	
105,680 円	
釧路駅発着	
109,460 円	
帯広駅発着	
102,000 円	
千歳空港発着	
92,000 円	
倉敷ホテルより	
80,000 円	
倉敷ホテル泊のみ	
8,400 円	